

ふ い ー る ど

発行所
一般財団法人
大坂市青少年活動協会
あいず・おおさか
〒540-0006 大坂市中央区法円坂1-1-35
アネックス・パル法円坂内
TEL 06-6942-0410 FAX 06-6949-3182
https://ays-osaka.jp
編集発行人 三保 洋士

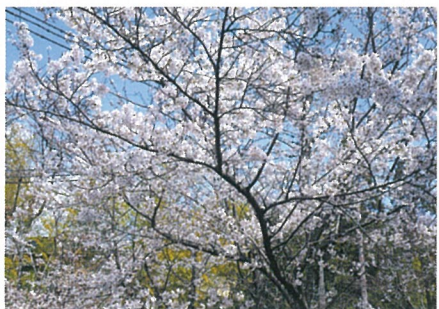
◆里山の自然体験活動◆

～吹田市自然体験交流センター（わくわくの郷）の魅力～

◆吹田市自然体験交流センター（わくわくの郷）の特徴

吹田市自然体験交流センター（以下、わくわくの郷）は、吹田市の北部、箕面市と隣接する千里北公園内にあります。最寄り駅の阪急北千里駅から徒歩10分と抜群のアクセスでありながら広大な公園内には千里の原風景である竹林やクヌギ、コナラなど里山の豊かな自然が残っています。

わくわくの郷でも春には桜が咲きウグイスの声が響きます。新緑の時期になると青竹がぐんぐん成長し、木々の緑色がぐっと濃くなります。セミの大合唱が始まる夏には、様々な生き物が姿を見せは



じめ生物の多様性を感じさせてくれます。秋になるとキンモクセイの香りが広がり、赤や黄色の落ち葉でいっぱいになります。散策していると

鮮やかな色が目に飛び込み、サクサクという落ち葉を踏みしめる音が心地よく感じます。そして、冬。落ち葉や枯れ枝を集めてたき火をすると炎の温もりや木枝のはぜる音に感動します。わくわくの郷には、人々の暮らしと共にあった里山の自然が今も残り、四季折々の自然を感じ、楽しむことができます。

甲子園球場約1.2個分（約49,000m²）の敷地には、野外キャンプサイト、キャビン、多目的ホール、野外シャワー棟などが整備されており、宿泊・日帰りを問わず様々なニーズに対応できる施設となっています。一度に140名の宿泊が可能な本館棟には、宿泊室（14室）、食堂、浴室、会議室、研修室、工作室のほか専用の野外



食堂もあり、野外活動が初めての方や小さなお子様連れの方でも安心してご利用いただくことができます。野外キャンプサイトは、テントやキャビンでの宿泊はもちろんのこと日帰り活動では、最大450名の利用が可能です。学校団体をはじめ地域団体やボーイスカウト、ガールスカウトなど多くの方々にご利用いただいています。また、千里北公園の芝生広場、北千里体育館、北千里市民プールなども隣接しており、各種合宿や青少年団体のサマーキャンプなど多用途に利用いただくことができます。



◆活動プログラムと利用団体の様子

わくわくの郷の一番人気のプログラムは、アウトドアクッキングです。定番のカレーライスやBBQは、特に人気で毎日お昼になるとキャンプサイトにはお



いしそうな香りが漂っています。鍋・食器類や薪、炭などの燃料はもちろんのこと、野外炊飯の食材提供（予約制）も行っていますので手ぶらでお越しいただいても十分に楽しむこ

とができます。また、焼き板工作や森のエコバック作り、ドングリや小枝などの自然物を使ったネイチャークラフトをはじめ自然観察を楽しむ各種ハイキングコースなども整備していますので対象や利用目的に応じて様々な自然体験活動を楽しむことができます。



平日は、中学校や高校の遠足など学校団体の利用が多くあります。各サイトには野外活動インストラクターを配置し、学校行事がより有意義な活動となるようサポートを行っています。週末は、家族や小グループ、各種サークル、ボーイスカウト、ガールスカウトなど多様な団体が利用しています。家族や小グループの方は、たき火を囲んでゆっくりとした時間を過ごしたり、野外料理や工作に挑戦したりと思い思いの活動を行っています。

また、ある程度の人数が集まれば、竹を割って作る流しそうめんやお餅つきなど季節のイベントを実施することもできます。



◆キャンプカウンセラーの存在

わくわくの郷には利用者の皆様がより良い活動を行っていただくために自然体験活動に関する知識や



技術、多様な目的で利用される方々への支援・サポートの方法などについて研修と実活動を通して体験的に

学んでいるキャンプカウンセラーと呼ばれる大学生のボランティアスタッフがいます。野外炊事やキャンプファイア、各種自然体験プログラムのサポートに加え、施設の点検や整備なども行っています。また主催キャンプの際は、子どもたちと直接関わるグループのリーダーやキャンプの企画・運営を行う本部スタッフとして活躍しています。施設内でキャンプカウンセラーを見かけたらぜひ声をかけてください。

◆多彩な主催事業

年間を通じて60程度の様々な主催事業を実施しているのも特徴のひとつです。春、夏、冬の小学校の長期休暇に行うキャンプをはじめ、家族で過ごす「ファミリーキャンプ」、未就学児とその家族を対象と



した「森のようちえん」、季節の自然物を使った「草木染め教室」や「草花遊び教室」、カルチャースクール事業としての「ヨガ教室」に加え、発達障がいがある子どもやひとり親家庭を対象にしたキャンプなど特色のある主催事業を行っています。

発達障がいがある子どもを対象とした「のびのびキャンプクラブ」は、1泊2日を3回、継続して行っています。このキャンプは、一人ひとりの「できること」を認め、自信と笑顔を増やしていくキャンプです。子どもたちは自然の中で、それぞれの興味関心を大切にしながらのびのびと過ごします。公認心理士の専門



的なサポートのもと、キャンプカウンセラーは、子どもたちの特性について理解を深めながらキャンプを行っています。キャンプクラブでは、保護者の集いも開催しており、発達障がいのある子どもを育てる親同士の情報交換や交流を行っていることも特徴の一つです。

◆わくわくの郷のご利用について

ご利用に際しては、事前予約が必要です。吹田市内団体は、利用月の4か月前の第2土曜日に、市外団体は3か月前の第2土曜日に利用抽選会を実施しています。抽選会以降は電話もしくはHPで空き状況を確認の上、ご予約をお願いします。なお、吹田市内の学校団体は1年前、市外の学校団体は6か月前から先着順で受付しています。

行事の計画からプログラムの実施にいたるまで専門のスタッフがサポートしますので、ご不明なことや心配なことがありましたらぜひご相談ください。



◆お問合せ・ご予約は

吹田市自然体験交流センター(わくわくの郷)

大阪府吹田市藤白台5-20-1

TEL: 06-6872-0713/FAX: 06-6871-7747

■ 事業レポート ■■■■■

◎スキーキャンプin昼神温泉

令和4年12月27日～29日の2泊3日、「スキーキャンプin昼神温泉」を実施しました。昼神温泉は長野県の阿智村に位置し、中央アルプス恵那山のふもとにある南信州最大の温泉郷で、日本一の星空の里として環境省に認定された場所です。スキーキャンプin昼神温泉は、スキーや雪遊びに加えて、星空ウォッチング、温泉やプール遊

びなど楽しみが盛りだくさんことから毎年人気のキャンプとなっています。

キャンプ初日、バスが出発してしばらくすると冠雪した山々が見えるようになり「雪が積もってる！」「早く雪遊びがしたい！」などの声が聞こえはじめキャンプへの期待感が高まるのを感じました。ホテル到着後、更衣を済ませてスキー場に移動するといよいよ待ちに待った雪遊びタイムです。一面に広がる白銀の世界の中で、雪合戦や雪だるま作り、ソリ遊びを思いきり楽しみました。ホテルに戻ってからは、冷えた体を温泉で温めました。大きな露天風呂とトロ



っとした泉質の温泉は最高だったようです。夜は、みんなで星空ウォッチング。広場で少し目をつむり、暗闇に目を慣らしてから空を見上げるとたくさんの星が輝いていました。

2日目は、子どもたちが楽しみにしていたスキーです。初心者には、ブーツやスキー板の取扱いに苦労しながらもリーダーと一緒に頑張って練習し、緩斜面を滑れるようになりました。経験者は、リフトに乗って長い距離を何回も滑ることによりスピードコントロールをしながらスムーズにターンができるようになっていました。夜にはグループでふりかえりを行い、それぞれの練習の成果やうまくできたことを共有しました。



3日目は、プール遊びとお土産タイム。仲良くなったグループの仲間とウォーターライダー、鬼ご



こなどを楽しむ姿や持ってきたお小遣いの中で、「自分の欲しい物」と「家族に渡したい物」を悩みながら購入している姿を見て微笑ましく感じました。

コラム 野遊びのすずめ イタドリそのままごと道具と杖

漢名は「虎杖」。阪神ファンには気になる植物。牧野新日本植物図鑑には「痛み取りの薬効があるからイタドリというが、はたして本当かどうかわからない」と。しかし、あの酸味のある若い茎を生そのまま食べた味は、いまだに春の野の風景と合わさっての思い出になっています。

イタドリは、竹のように空洞で節があり、竹と同じような細工遊びができます。特に春先の柔らかい茎は簡単に細工が楽しめ、ままごと道具を作ることもできますがナイフの使い方にはじゅうぶん気を付けてください。

漢名「虎杖」は、字のごとく昔は杖として広く使われていたようで、今も地方に行くと山寺の階段脇に立てかけてあるのを目にすることがあります。秋口に刈り取り乾燥させればできあがりです。今、はやりのストックに代えてイタドリの杖についての山登りはいかがなものでしょうか。

（草木遊び塾 主宰 松井 鴻）



素敵・快適・観光バスの旅
近鉄バス



近鉄バス株式会社

〒577-0055 東大阪市長栄寺19-17 TEL 06-6781-0711(代) FAX 06-6781-8088

当社では新型コロナウイルス感染予防対策として、アルコールの積込、車内消毒、また車内設備としまして5分程度で車内外の空気が入替る換気システム及び、全車プラズマクラスターの搭載と車内抗菌加工を施しております。詳しくは当社ホームページをご覧ください。観光バスのお見積り、ご用命は下記お電話番号へお問い合わせください。

ホームページ <https://www.kintetsu-bus.co.jp/>

検索 **近鉄バス** ⇨

あいす・おおさか

■2023年3月の予定

デーズ!ブラン

事業名	日程	場所	対象	交通機関	参加費	集合解散
インターナショナルキャンプ	3月11日(土)~12日(日) 1泊2日	大阪府吹田市 吹田市自然体験交流センター	小学1年~ 4年生	JR・阪急 電鉄利用	30,500円	大阪駅 天王寺駅
スキーキャンプin屋神温泉・春	3月26日(日)~28日(火) 2泊3日	長野県下伊那郡 リフレッシュinひるがみの森/治部坂高原スキー場	小学1年~ 6年生	貸切バス利用	55,000円	新大阪駅
スプリングキャンプ	3月28日(火)~30日(木) 2泊3日	大阪府和泉市 大阪市立信太山青少年野外活動センター	小学1年~ 5年生	JR利用	21,500円	大阪駅 天王寺駅

申込状況や詳しい内容についてはお問い合わせください。

◆野外活動センターの新たな魅力 関西シクロクロス開催!

令和4年12月18日(日)、関西シクロクロス、シーズン第6戦が信太山青少年野外活動センターで開催され、熱戦が繰り広げられました。

シクロクロスとは、オフロードの自転車競技のことです。舗装路や未舗装路、障害物、急坂などを含むコースを自転車に乗車・降車・担いで走るなどしながら周回し、順位を競います。レースは男女別や実力別にカテゴリーされているため、初心者からアスリート、幼児から高齢者まで、誰でも楽しむことができるスポーツです。

コースはセンターキャンプ場の自然豊かなフィールドを存分に活かした設計になっています。芝や土、砂利などの未舗装路や立木が多く、起伏に富んでいるため、より高度なテクニックが必要となります。さらに今回は前日の雨によって滑りやすく、ぬかるみにはまりやすいといったコンディションだったため、選手たちは全身泥だらけになりながらも、タイヤで路面をしっかり捉えて慎重かつ大胆に走っていました。

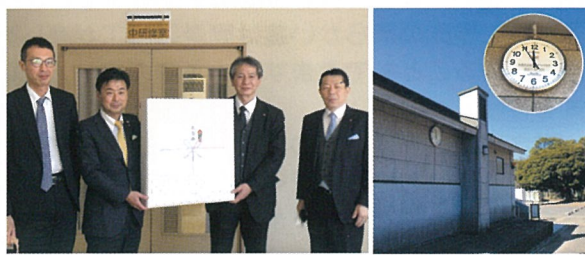
シクロクロスは観戦するのも面白く、選手が何度も目の前を猛スピードで通過し、木々の間や急坂を走り抜ける様子を間近に見ることができます。また、会場の雰囲気はまるで音楽フェスさながらで、美味しいフードブースやクラフト体験ブース、暖をとるためのたき火ブースなども立ち並びます。魅力いっぱいのシクロクロス、ぜひ一度参戦・観戦してみたいかがでしょうか?



◆創立55周年を迎えた大阪天満橋ロータリークラブ様から寄贈していただきました!

1967年に創立された大阪天満橋ロータリークラブは、「地域に根ざした奉仕活動」という理念のもと長年にわたり青少年奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕に取り組んでこられました。青少年奉仕活動事業のひとつとして贈られている青年功績賞は、卒業を迎える協会のボランティアスタッフに毎年授与していただいています。

このたび、創立55周年にあたり青少年がより充実した活動を行うための一助になればという願いのもと、信太山青少年野外活動センターキャンプ場に大型の屋外時計を寄贈していただきました。大阪天満橋ロータリークラブの皆様の奉仕のご厚意に感謝いたします。ありがとうございました。



◆多目的広場でサッカーや野球スポーツ合宿のできる施設

大阪市立信太山青少年野外活動センター

大阪府和泉市柏太町 TEL 0725-41-2921
<https://shinodayama.com/>

◆山や川、湖など一年中自然を満喫できる施設

吹田市立自然の家(もくもくの里)

滋賀県高島市今津町南生見 TEL 0740-24-0131
<https://mokumoku-suita.jp/>

◆野外活動や環境学習、生涯学習活動に適した施設

吹田市自然体験交流センター(わくわくの郷)

大阪府吹田市藤白台 TEL 06-6872-0713
<https://wakuwaku-suita.com/>

◆学び、活動し、交流できる施設

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館(ゆいびあ)

青少年活動サポートプラザ 大阪府吹田市山田西
 TEL 06-6816-8552 <http://support-suita.jp/>

◆学校オリエンテーションキャンプや合宿に適した施設

京都府立り湊少年自然の家(グリーンパルり湊)

京都府南丹市園部町 TEL 0771-65-0190
<https://kyoto-rurikei.jp/>

◆青少年活動・野外活動についての相談は

大阪市青少年活動協会サービスステーション

大阪市青少年活動協会 事務局 TEL 06-6942-0410